令和 4 年 4 月 22 日
木材産業振興課作成

しまんと製材工場（協同組合高幡木材センター）の概要について

1．協同組合高幡木材センターの概要

・住　　所：四万十町東大奈路 505 番地
・代表理事：伊藤　訓新
・資 本 金：40,000 千円
・組 合 員：四万十町及び四万十市の製材事業者 4 社
・事　　業：製品市場、製材

2．しまんと製材工場

（1）目的

四万十川流域の製材のノウハウを集約し、良質な杉・桧の製品を安定的かつ効率的に供給できる競争力の高い加工体制が整備されており、年間原木消費量は約4万 m3 を目標としている。

非住宅分野における県内外での国産木材の需要にも対応するため、一般的な木材製品に加えて、特注材やJAS製品など需要者のニーズに対応した高品質な製品を生産できる体制を整備するとともに、地元工務店・大工等の既存の需要など多様な注文にも応えられる県内トップクラスの国産材製材工場。

（2）参加事業体

（有）関西木材建設、伊藤製材（有）、共栄興産（有）、上村製材所の 4 社が協同で事業を実施。

（3）事業計画等

単位:m3

事業計画	現状(H30)	R6 計画
原木消費量	10,378	40,000
製品出荷量	5,574	20,800
うちJAS製材品	1,081	12,000

単位:人

R6 雇用計画	従業員	うち新規
役員、営業	6	
事務員	3	1
工　員	17	9
計	26	10

（4）施設整備事業等

・事　業　費:約 1,485 百万円(税込)
・補助金額等:(国）1/2 以内、(県）20%、(町）10%
・工 事 期 間：令和 3 年 5 月～令和 4 年 3 月
・県補助事業：木材加工流通施設整備事業費（R2.2 月補正）
・国補助事業：合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策交付金